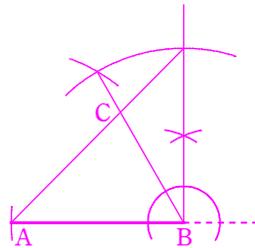


平面図形・空間図形⑧ (解答と解説)

- 1 [解答] (1) 直線 AD, 直線 BC, 直線 AE, 直線 BF
 (2) 直線 BC, 直線 FG, 直線 EH
 (3) 直線 DC, 直線 BC, 直線 HG, 直線 FG

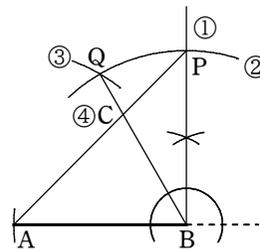
- (1) 直線 AB と交わる直線は, AB と同じ平面上にあって交わる直線であるから
 直線 AD, 直線 BC, 直線 AE, 直線 BF
 (2) 直線 AD と平行な直線は, AD と同じ平面上にあって交わらない直線であるから
 直線 BC, 直線 FG, 直線 EH
 (3) 直線 AE とねじれの位置にある直線は, AE と同じ平面上にない直線であるから
 直線 DC, 直線 BC, 直線 HG, 直線 FG

- 2 [解答] [図]



$\angle ABC = 180^\circ - (45^\circ + 75^\circ) = 60^\circ$ であることを利用する。

- ① 点 B を通り, 辺 AB に垂直な直線をひく。
 ② ① でかいた直線上に, $PB = AB$ となる点 P をとり, 線分 AP をかく。
 ③ 線分 AB を 1 辺とする正三角形 QAB の頂点 Q を, 直線 AB について点 P と同じ側に作図する。
 ④ 線分 BQ をかき, 線分 AP との交点を C とする。



このとき, $\triangle ABP$ は $AB = PB$ の直角二等辺三角形であるから $\angle CAB = 45^\circ$

また, $\triangle ABQ$ は正三角形であるから, $\angle ABC = 60^\circ$ となり, $\triangle ABC$ は求める三角形である。□

- 3 [解答] (1) 表面積は $180\pi \text{ cm}^2$, 体積は $360\pi \text{ cm}^3$
 (2) 表面積は $(\frac{208}{9}\pi + 72) \text{ cm}^2$, 体積は $32\pi \text{ cm}^3$

- (1) [1] 表面積について

円柱の底面積は $\pi \times 6^2 = 36\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

円柱の側面積は $6 \times (2\pi \times 6) = 72\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

半球の表面積は $(4\pi \times 6^2) \times \frac{1}{2} = 72\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

よって, 求める表面積は

$$36\pi + 72\pi + 72\pi = 180\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

- [2] 体積について

円柱の体積は $36\pi \times 6 = 216\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

半球の体積は $(\frac{4}{3}\pi \times 6^3) \times \frac{1}{2} = 144\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

よって, 求める体積は

$$216\pi + 144\pi = 360\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

- (2) [1] 表面積について

底面積は $\pi \times 4^2 \times \frac{80}{360} = \frac{32}{9}\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

側面の曲面の部分の面積は $9 \times (2\pi \times 4 \times \frac{80}{360}) = 16\pi \text{ (cm}^2\text{)}$

よって, 側面積は

$$16\pi + (9 \times 4) \times 2 = 16\pi + 72 \text{ (cm}^2\text{)}$$

したがって, 求める表面積は

$$\frac{32}{9}\pi \times 2 + (16\pi + 72) = \frac{208}{9}\pi + 72 \text{ (cm}^2\text{)}$$

- [2] 体積について

$$\frac{32}{9}\pi \times 9 = 32\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$